

ヒアリ・アカカミアリにご注意ください！

ヒアリ・アカカミアリとは

【ヒアリ】

- 原産地：南米
- 分 布：米国、中米の大西洋諸国、オーストラリア、
ニュージーランド、中国、台湾、マレーシア等
- 体 長：2.5 mm～6.0 mm
- 体 色：赤茶色。腹部は濃い赤色で黒っぽく見える
- 生 態：極めて攻撃的で小型哺乳類をも集団で攻撃し捕食
する他、鳥類の営巣、雛の生育への影響例がある
- 影 響：人体や生態系への影響、農畜産業等の経済被害 等
- アリ塚：直径 25 cm～60 cm、高さ 15 cm～最大 90 cm程度の土で作られたドーム状のアリ塚
を作る（日本在来のアリで土の大きなアリ塚を作る種はいない）



神戸市ポートアイランドで発見されたヒアリ
出典：兵庫県立人と自然の博物館ホームページ



大阪府南港で発見されたアカカミアリ
出典：兵庫県立人と自然の博物館ホームページ

【アカカミアリ】

- 原産地：米国南部から中南米
- 分 布：フィリピンや台湾のほか、国内では硫黄島で定着し
ており、沖縄本島や伊江島でも確認例がある
- 体 長：3.0 mm～8.0mm
- 体 色：赤茶色で頭部はやや黒みを帯びた濃い茶色
- 生 態：攻撃性が高く、小型節足動物などを補食し、硫黄島
では他のアリ類を駆逐し、最優占種となっている
- 影 響：人体や生態系への影響、農畜産業被害 等
- 毒 性：ヒアリに比べると毒は弱いといわれている

肉眼でのヒアリ・アカカミアリの見分け方

次の①～④に該当するかどうか、確認してください。

- ① 体長は 2.5～6mm 程度（参考：成人の人差指の爪幅は約 8～12mm）
- ② ヒアリ：頭部・胸部・腹柄部は暗い赤褐色で、腹部は黒褐色
アカカミアリ：全体が黄褐色
- ③ 全体的に光沢があり、ツヤツヤとした光沢がある
- ④ 集団の場合、個体の大きさが集団内でバラバラ



写真出典：ヒアリ同定マニュアル
Ver. 1.1（環境省）

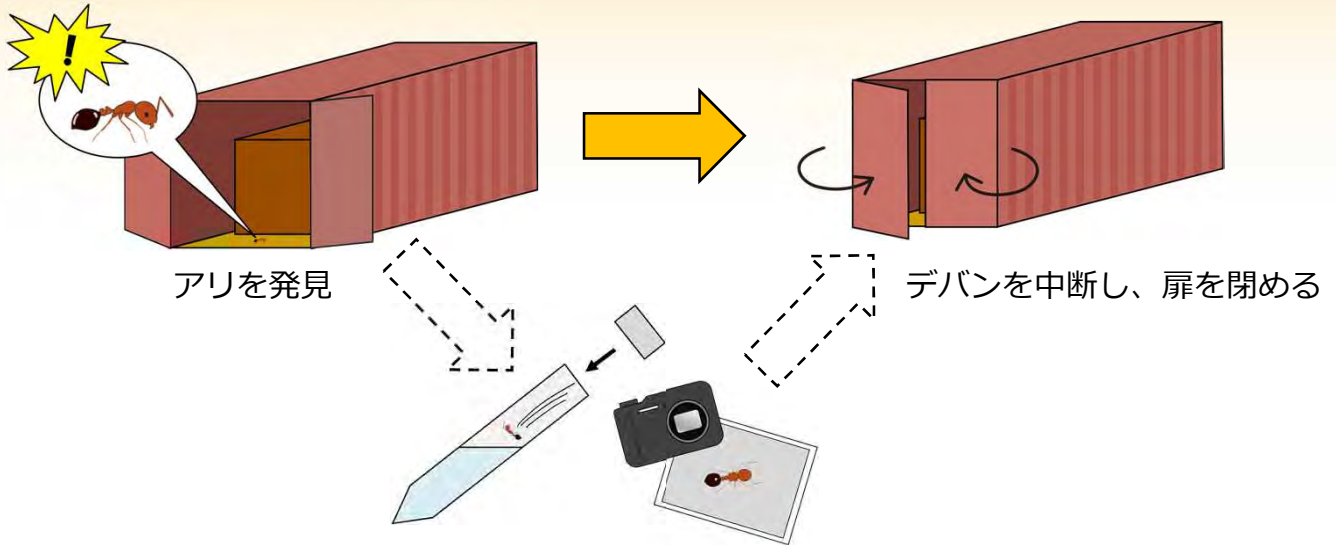
※ 次のいずれかに該当する場合は、ヒアリ・アカカミアリではありません！

- 体全体が黒い、または頭部が黒く、胸部が赤っぽい
- 体に光沢(ツヤ)がない
- 胸部にトゲがある、または毛に被われている
- 足が 8 本ある（ヒアリ・アカカミアリは 6 本であり、8 本ある場合はアリに似たアリグモ類
である可能性が高い）

ヒアリ・アカカミアリと疑われるアリを見つけた際の対応方法は裏面をご覧ください

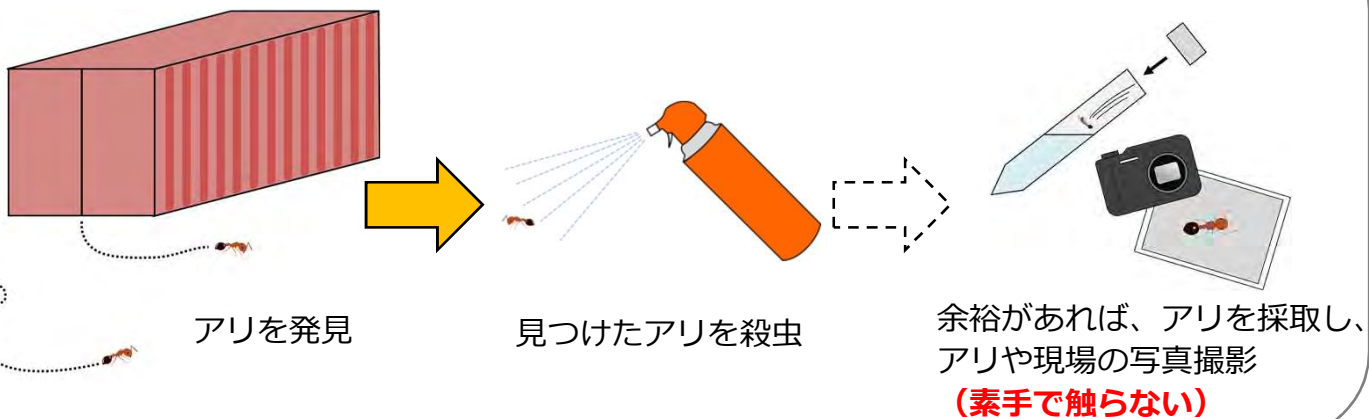
もしも、ヒアリを疑うアリを見つけたら

1. デバン中であやしいアリを見つけたら・・・



余裕があれば、アリを採取し、アリや現場を写真撮影 **(素手で触らない)**

2. コンテナから逃げたアリや、倉庫・ヤード内でアリを見つけたら・・・



3. 行政と荷主に連絡

◇行政に連絡

環境省ヒアリ相談ダイヤル **0570-046-110**

- ・受付曜日：月・水・金・土・日・祝日(12/29～1/3を除く)
- ・受付時間：9時～17時

つながらない場合は、「06-7634-7300」へ(受付時間等は同じ)
上記開設日以外は、兵庫県自然環境課(078-362-3389)まで

◇荷主に連絡

行政からの
連絡事項に
従って行動



コンテナ輸送に従事するみなさまへ

もしも、ヒアリを疑うアリを見つけたら

行政と荷主に連絡

◇行政に連絡

環境省ヒアリ相談ダイヤル **0570-046-110**

・受付曜日：月・水・金・土・日・祝日(12/29～1/3を除く)

・受付時間：9時～17時

つながらない場合は、「06-7634-7300」へ(受付時間等は同じ)

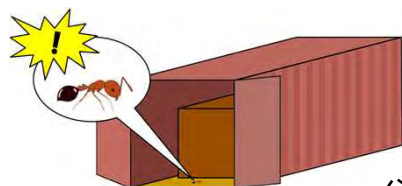
上記開設日以外は、兵庫県自然環境課(078-362-3389)まで

◇荷主に連絡

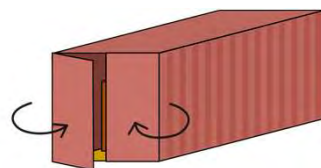
行政からの
連絡事項に
従って行動

輸送元・輸送先で見つけたらご協力をお願いします。

デバン中に見つけたら・・・



アリを発見

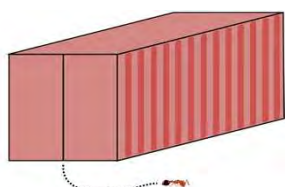


デバンを中断し、扉を閉める

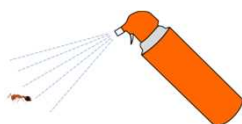


余裕があれば、アリを採取し、アリや現場を写真撮影 **(素手で触らない)**

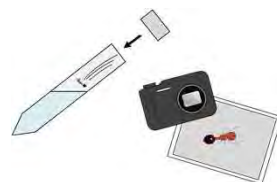
コンテナから逃げたアリや、倉庫・ヤード内でアリを見つけたら・・・



アリを発見



見つけたアリを殺虫



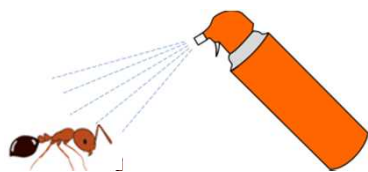
余裕があれば、アリを採取し、アリや現場の写真撮影

(素手で触らない)

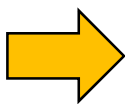
ご注意ください。コンテナや荷物にヒアリが付着していたら・・・

ヒアリを完全に駆除しなければ、コンテナや荷物の移動は、認められていません。

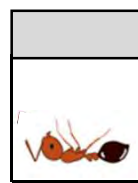
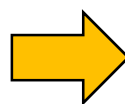
アリの採取方法



見つけたアリの殺虫



アリのピンセットや
割箸等の道具で採取
(素手でさわらない)



アリの密閉できる
容器に入れる

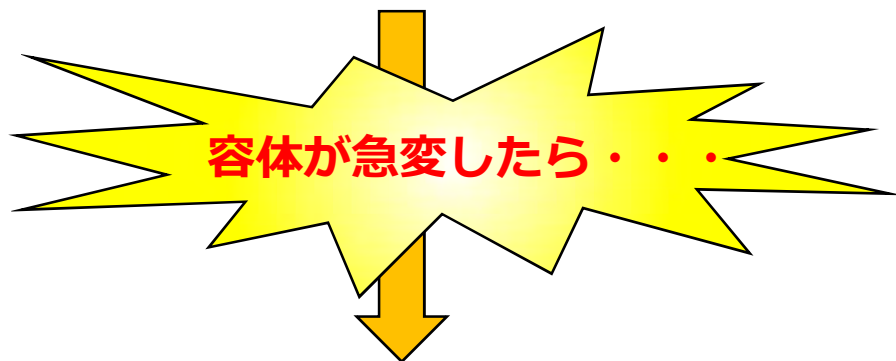
アリ採取の注意点



アリの採取にセロテープ等の粘着テープは使用しないでください。
アリの体が壊れてしまい、鑑定ができなくなります。

もし、ヒアリに刺されたら・・・

- 20～30分程度は安静にし、体調の変化がないか注意しましょう。



- 一番近い病院を受診します。(緊急を要する場合は、**119番**に)
- 「アリに刺されたこと」、「アナフィラキシーの可能性があること」を伝え、すぐに治療してもらいます。

症状について

軽度

激しい痛み。10時間ほどで膿がでてきます。

中度

数分から数十分後に、部分的、または全身にかゆみをともなうじんましんが現れることがあります。

重度

数分から数十分後に、息苦しさ、激しい動悸、めまいなどの症状が現れる場合があり、「アナフィラキシー」の可能性がります。

ヒアリ・アカカミアリと疑われるアリを見つけたら

【数匹の場合→殺虫処理】

ヒアリ・アカカミアリと疑われるアリを見つけたら、刺されないように十分注意したうえで、市販の殺虫スプレー等を使用して殺虫してください。

※ ヒアリ・アカカミアリか否か確認するために・・・

専門機関での種の同定作業が必要となるため、素手で触らず、ピンセット等を使ってアルコール（市販の消毒用エタノール、度数の高いお酒で代用可）を入れた小瓶やフィルムケース等の密閉容器に入れて、下記問合せ先に連絡してください。



素手では触らずピンセット等を使用して容器に入れる 出典：ストップ・ザ・ヒアリ

【集団や巣を見つけた場合→近づかず通報】

ヒアリ・アカカミアリの集団や巣を見つけた場合は、一斉に襲ってくる恐れがあるため、アリを刺激（踏みつける、巣を壊す等）せず、下記問合せ先に連絡してください。

駆除方法（中長期的な防除を含む）

（ベイト剤は在来アリ等を含む大量のアリを駆除します。これらがいなくなればヒアリ等の競争相手がいなくなってしまう、かえってヒアリ等の外来生物が定着しやすい環境を作ってしまうため、ベイト剤はヒアリ等が見つかった場合のみに活用してください。）

【殺虫スプレー・殺虫液】

市販の殺虫スプレー・殺虫液を直接かけることにより死滅させることができます。殺虫液は液剤に接触したアリが巣内で他のアリに触れても駆除効果があります。

【ベイト剤（毒餌）】

顆粒やゼリー状のベイト剤（毒餌）をアリの行列内や巣の周辺に設置し、働きアリが駆除剤を巣に持ち帰ることにより、巣の内部まで駆除が可能です。薬剤は随時追加・交換します。

【捕獲トラップ】

巣のあった場所の近く等に捕獲トラップを設置し、集まったアリを採取します。種類や数を確認して継続したモニタリングを行い、ヒアリ・アカカミアリが根絶したか確認します。

注意点・刺された場合の対処法

- 刺される可能性があるため、ヒアリ・アカカミアリには触らないようにしてください
- 在来のアリにもヒアリ・アカカミアリに似ている種が存在するため、アリが群がっているところには近づかないようにしてください
- 刺された場合は、直後 20～30 分程度安静にし、体調の変化がないか注意してください
- 軽度の場合は、刺された部分の痛みやかゆみ、じんましん等の症状が現れます
- 息苦しさ、声がれ、激しい動悸やめまい等、容態が急変した場合は、毒に対するアレルギー反応（アナフィラキシー）の可能性が高いため、急いで最寄りの医療機関を受診してください

【問合せ先】

環境省ヒアリ相談ダイヤル 電話 0570-046-110 または 06-7634-7300

受付曜日：月、水、金、土、日、祝（12月29日～1月3日は除く）

受付時間：9時～17時

上記のヒアリ相談ダイヤル解説曜日以外（火、木曜日）

兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課 電話 078-362-3389